

知多南部広域環境センター 建設工事だより



愛称募集中!

(令和2年11月末まで)

→ 3 ページ

(完成イメージ図)

令和2年10月発行 | 第4号 | 知多南部広域環境組合 (構成市町: 半田市、常滑市、南知多町、美浜町、武豊町)

▶ 工事工程

年度 月	令和元(2019)			令和2(2020)				令和3(2021)				令和4(2022)			
	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~	10~	1~	4~	7~		
土木建築工事	←			管理棟・計量棟・洗車場・車庫 ランブウェイ(西側)				ランブウェイ(東側)				→			
プラント工事				←				破碎機等据付 焼却炉・ボイラー・排ガス処理設備など機器設置				→			
地下水 モニタリング	←			採水:5月、8月、11月、2月				→				→			
												試運転		供用開始	

▶ 工程ピックアップ

8月27日 3階ごみプラットホーム デッキ工事

鉄骨工事に伴い、現場では建物内の床工事が行われています。写真は、3階の可燃ごみプラットホームとなる場所で、床面に鉄筋付きの構造板(ニューフェローデッキ)を設置している様子です。

コンクリートの床をつくるとき、何本もの鉄筋を手作業で組み立ててからコンクリートを流すことが多いですが、この建物の床では、鉄筋付きの構造板が多く用いられています。この構造板は型枠が不要になるなど、作業を効率化するメリットがあります。



▶ 現在の工事状況

5月の終わりから始まった鉄骨工事が着々と進んでおり、施設の主要機械を据え付けるC工区では煙突まで鉄骨工事が完了しました。

9月からは既にメインの機械が続々と入ってきており、灰出設備や環境集じん機等、主要機械の受け入れ検査と据え付け工事、機械を置く架台の組み立て工事が行われています。



西側正面(8月27日)



C工区階段

ごみピットの壁
(ボイラー側)



一方、工場棟南側・3階可燃ごみプラットホームでは、10月末頃には床のコンクリートを打設して歩けるようになります。また、そこからの下り道になる西側ランプウェイは年内を目途に形になる予定です。

工場内を歩くと、既に鉄骨階段が取り付けられていたり、今まで無かったコンクリート打ち放しの内壁が現れていたりして、いよいよ建物として出来上がってきた実感がわいてきます。

夏の暑い中、工事を進めて下さった作業関係者の皆様には頭の下がる思いです。

愛称大募集

令和4年4月から供用が始まる
新ごみ処理施設「知多南部広域環境センター」が
みなさまに親しまれる身近な施設として
ご利用いただけるよう、愛称を募集します

募集期間

令和2年10月1日(木)から11月30日(月)までに必着

応募資格

半田市、常滑市、南知多町、美浜町及び武豊町に在住・在勤・在学している方

賞品

- ・最優秀賞/1作品 表彰及び1万円相当の賞品
- ・優秀賞/2作品 表彰及び5千円相当の賞品

応募方法

下記の必要事項を記入の上、Eメール、郵送、ファックスまたは市町庁舎内に設置の応募箱により応募してください。

【必要事項】

- ◆施設の愛称(必ずふりがなも記入)
- ◆愛称の意味・考えた理由
- ◆応募者氏名(必ずふりがなも記入)、郵便番号、住所、電話番号、職業(学生は学校名)、年齢(学生は学年)

※ 応募用紙は、知多南部広域組合ウェブサイト、2市3町の庁舎環境部局窓口で入手できます。(必要事項が記入してあれば応募用紙以外でも応募できます。)

応募先

① Eメール/nanbukouiki@etude.ocn.ne.jp

右のQRコードを読み取り
→「メール作成画面はこちら」から

応募フォーマットを開けます。

(広告 Ads by google は募集とは関係ありません)



② 郵送/〒470-2392

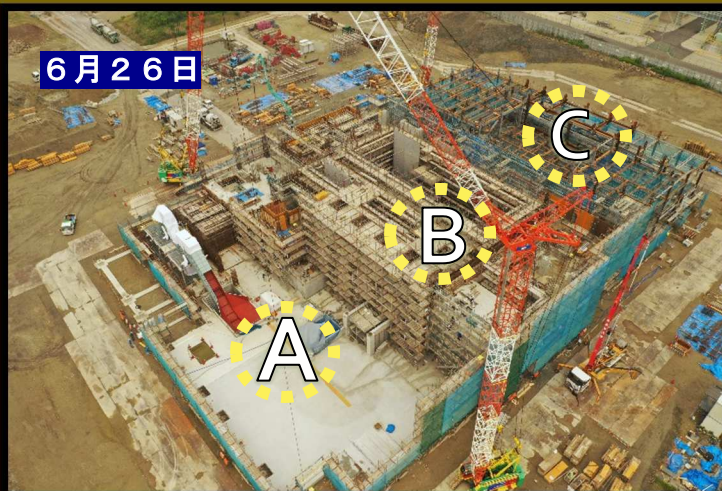
愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地 武豊町役場内
知多南部広域環境組合 愛称募集係 宛

③ ファックス/0569-84-1008 知多南部広域環境組合
愛称募集係 宛

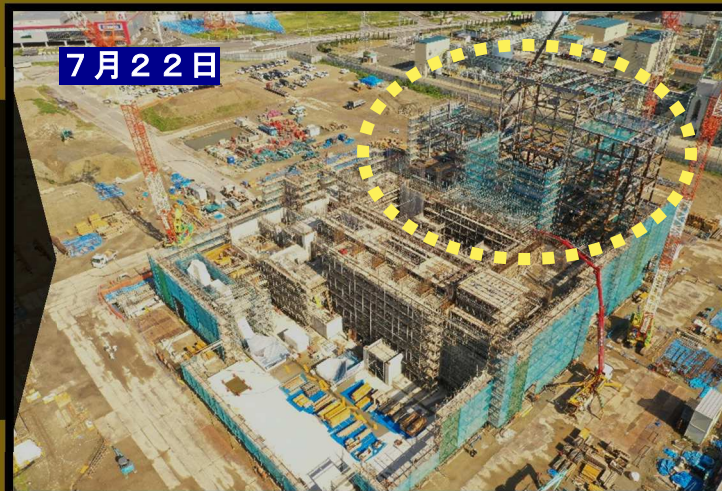
④ 応募箱/各市町庁舎内 環境部局窓口
及び各市町のクリーンセンター窓口

詳しい応募要領は庁舎内窓口のチラシ又は知多南部広域環境組合ホームページをご覧ください。

▶ 定点写真タイムラプス 工場棟が建ち上がっていく2か月を定点カメラがとらえました



6月26日



7月22日



8月8日



8月29日

1. 工場棟はA・B・Cの工区に分かれている

工場棟の中は、その処理段階に沿ってA・B・Cの3工区に分かれています。

「A工区」…ごみを受ける場所。来場者がごみを投入するプラットホームや、破碎機等があります。

「B工区」…ごみを溜める場所。2つの巨大ごみピットがあります。

「C工区」…ごみを燃やす場所。焼却炉や煙突、発電設備など、機械関係が集中する区画です。

2. C工区の鉄骨が急成長



C工区の鉄骨に注目。1か月足らずで20m近く高くなり、高さは30mに達しました。

この頃になると、前の道路からも建物の姿が見えるようになり、工事が進む様子が外からも確認できます。

3. A工区にプラットホームの骨組みが完成



工場棟の3階可燃ごみプラットホームがA工区にお目見え。このプラットホームにはこの建物内でも最も太い梁が使われており、その高さは150cmほどもあります。

4. 煙突の鉄骨工事開始



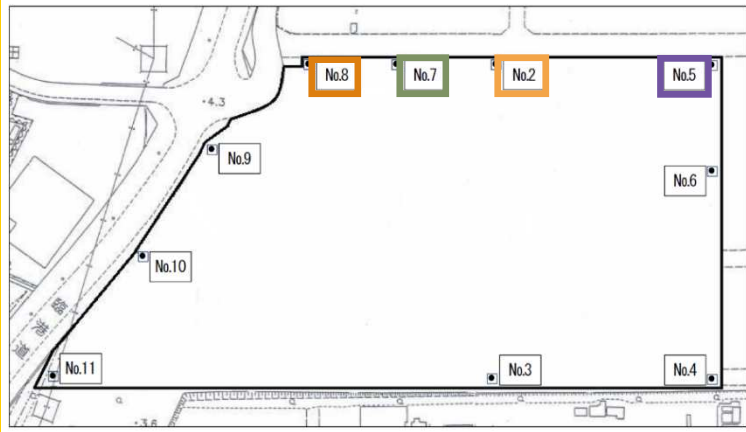
C工区に煙突部の鉄骨の姿が見えてきました。これでほぼ完成時の59mに近い高さとなりました。一方、A工区ではプラットホームの床の構造板が敷きつめられているのがわかります。

▶ 地下水モニタリング

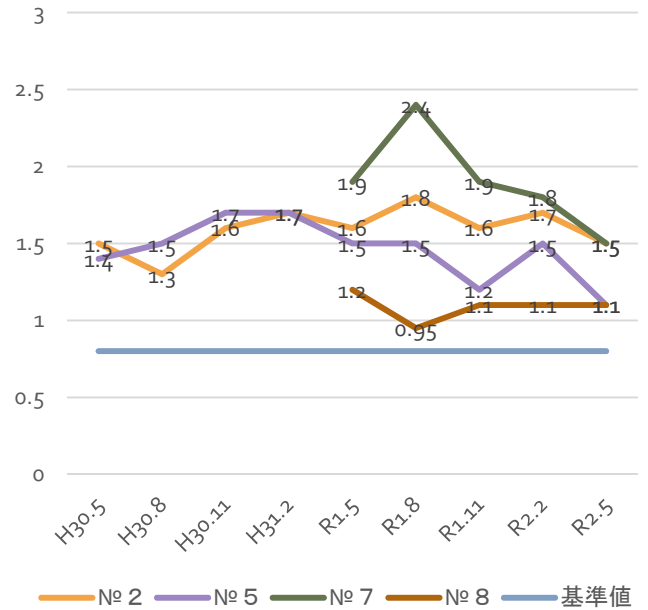
(令和2年5月採水)

地下水モニタリングについては、平成31年3月公表の土壤汚染等調査結果に基づき、愛知県の指導のもと令和元年5月分から分析物質及び観測井戸を追加し実施しています。

観測井戸位置図



ふっ素及びその化合物 (mg/L)の推移



① 重金属等

調査の結果は右表のとおりです。これまで同様、No.2,5,7,8の4つの観測井戸において、ふっ素及びその化合物の環境基準超過がありました。

濃度の推移は右上のグラフのとおりです。No.7については、令和元年8月の調査以降徐々に低下する傾向がみられています。

今後も数値に大きな変動はないか定期的に調査してまいります。

重金属等モニタリング結果 (令和2年5月採水結果報告書より)

観測井戸(井戸No.)		No.2	No.5	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	地下水環境基準 (mg/L)
地下水位	GL-m	2.24	2.31	1.88	1.92	1.73	1.60	1.49	
	T.P.m	1.65	1.34	1.69	1.75	1.98	2.15	2.16	
分析項目	ふっ素 (mg/L)	1.5	1.1	1.5	1.1	0.31	0.39	-	0.8
	鉛 (mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.01
	砒素 (mg/L)	<0.005	0.008	<0.005	0.007	<0.005	<0.005	<0.005	0.01
	六価クロム (mg/L)	<0.01	<0.01	-	-	-	-	-	0.05
備考	採水日	5/14	5/14	5/14	5/14	5/15	5/15	5/14	

赤字は基準値超過したことを示す 「-」は測定対象外項目

② ダイオキシン類

調査の結果、以下のとおり環境基準超過はありませんでした。(単位: pg-TEQ/L)

No.2...0.049, No.3...0.029, No.4...0.087, No.5...0.078, No.6...0.050 (環境基準...1)

※過去の推移については組合ホームページをご確認ください。

① 現場見学会中止のお知らせ

昨年11月に開催し、ご好評をいただきました現場見学会につきまして、今年度も開催を検討してまいりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。

今年度の開催を楽しみにされていた方におかれましては、大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

発行：知多南部広域環境組合 所在地：知多郡武豊町字長尾山2番地 電話：0569-84-1007 FAX：0569-84-1008

メールアドレス：nanbukouiki@etude.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.chitananbukouiki.server-shared.com/